

古市パワーアップ通信

第十八号 二〇一二年一〇月八日
編集・発行 古市パワーアップ事業推進委員会



〜第四回『秋風と音と光のタベ』に向けて〜

◆◆今年もぜひご協力をお願いします◆◆

一昨々年から始めた『秋風と音と光のタベ』は、十月の第三日曜日実施で過去三回、皆様のご理解とご尽力で開催してきました。

「パワーアップ事業」と言っても現在は、財源が全くありませんので、自治会全体としての大掛かりな取り組みは出来ませんが、今までのとりくみの継続として『秋風と音と光のタベ』のイベントだけは今年もとりくんでいきたいと考えています。

去る八月の二十四日盆には、灯りの点灯や街角ギャラリーの展示等々をして頂いて地蔵祭りを盛り上げて頂きましたが、今年の『秋風と音と光のタベ』についても次の要領で、皆様のご協力を頂いて成功させたいと思っています。この催しが古市の伝統として定着します様今年もよろしくご協力の程お願いします。

期日 十月十六日(第三日曜日)

午後六時〜九時頃迄

①古市焼の風鈴、竹の灯り、バルーンシエードの灯り等を軒端に吊るしたり点灯したりして下さい。また、ペットボトル風車で音の演出をしてみても面白いでしょう。

②街角ギャラリーも、今まで同様可能な範囲で開いて下さい。

③樹木や鉢植え等をライトアップしたり、格子戸などのあるお宅では、お家の中から外に向かって適当な照明器具で照らしてみたりする等、光による演出も試みて下さい。

④少々涼しすぎるかも知れませんが、暖かくして是非見て歩きも楽しんで下さい。

上之町の造りもの「地デジカ」



・テレビの地上デジタル化の宣伝キャラクター「地デジカ」を、台所用品の「たわし類」を使っ
てうまく造ってあります。

「ふれあいカフェ」の運営について

自治会・各種団体の役員、委員、そして自治会の皆さんのご理解とご尽力により、昨年七月六日に開店したふれあいカフェも一年三ヶ月が経過しました。この間、前記の役・委員の皆さんのご奉仕・ご尽力により円滑に運営出来ているように思います。経費的には、発足当初の什器等の資材は、有志の方々の持ち寄りで発足しましたが、その後夏場のメニューの事もあって自治会々計で小型の冷蔵庫を購入頂くこともでき冷たい飲み物の提供も可能になりました。

運営に要します材料費は、現在のところ来店下さった方達から頂く運営協力費(百円が定着)しつつあります。(ご賄い)ごが、光熱費の一部として少額ながら自治会へお払いさせて頂く事もできています。

来客は、毎回10人余りですが、いろいろな世間話をしたり情報交換したりされています。まだ一度も来店下さっていない方もかなりあるようですが、この当分は気候もよへ、ごばらぐると駅裏の山々の紅葉も見事になると思いますので、ぜひ足を運んでみて下さい。

提供出来るメニューは、ホットコーヒー、紅茶、緑茶と駄菓子程度です。開店日は、毎週火曜日と、第二、第四土曜日の午後一時五分～三時五分で、月末に配布される「自治会だより」の裏面に、お世話頂く各種団体を記載頂いておりますから参考にして下さい。

同じ古市に住んでいても、普段は話したこともない方があると思いますが、これからの世の中は人と人のつながりが大変大事になると思われれます。そういった意味からもふれあいカフェがその為に役立てたりと考えていますので是非近隣お誘い合わせしてお越し下さい。

ふれあい物づくりについて

今年5月から毎月第4土曜日のふれあいカフェに併せて「ふれあいものづくり」を開いています。これは、古市で7人しかいない幼稚園児と小学生を対象に、簡単に作れる物を手作りする事によって、子どもとカフェ来店者とのふれあいと、私たちが子どもの頃、大人父母や近所のおじさん、おばさんたちから、物づくりや様々な道具の使い方などを学んだように、今の子どもたちにも道具、特にナイフ等の刃物を出来るだけ使わせて、それらの道具の本来の目的や安全な使い方を身につけてもらえたらと思って始めたのですが、今の子どもたちは土曜日でもスポーツクラブや習い事などで忙しいらしく、子どもたちはほとんど参加してくれず、大人の方が来て下さる場合が多いのが現状です。

10月のテーマ

10月は22日の土曜日です。テーマは「コマを作って回そう」です。下の写真の様に紙皿を利用した棒の先で回るコマや、白と黒2色で描いた模様のコマを回すと違った色が出るコマ等をつくります。

今後のテーマ

- 11月 割り箸鉄砲
- 12月 折り紙で作る
Xmas リース
- 1月 凧をつくって
揚げよう
- 2月 虹色
ぶんぶん独楽
- 3月 ヨモギ摘みと
ヨモギ団子づくり

